

## 2. 『町民生活の利便性向上、安全安心の充実に向けた「挑戦」と「前進」』

本町における地域防災力の強化は喫緊の課題と捉えており、さらなる安全安心の充実に取り組むとともに、本年を本町の「デジタル元年」と位置付け、デジタル技術を活用した住民の利便性向上に努めるとともに、ゼロカーボンシティとして脱炭素社会の実現に取り組んでまいります。

必ずやってくる「まさか」に備えた地域防災力強化の取り組みとして、防災行政無線更新事業により聞き取りにくさ解消と機動的な防災情報発信体制の構築を図るほか、企業へと対象を拡大した自主防災組織活動支援事業、冬期間訓練を新たに実施する地域防災力向上事業、災害発生時に災害対策本部機能を担う役場庁舎のあり方を検討する役場庁舎建設等検討調査事業、東胆振消防指令業務共同運用事業などを実施いたします。

また、デジタル技術を活用した利便性向上の取り組みとして、書かない・行かない・キャッシュレスを推進するデジタル窓口推進事業のほか、情報発信や各種申請のプラットフォームとなるLINE公式アカウント情報配信事業、ペーパーレス会議やフレキシブルな執務環境の実現を図る庁内L GWANネットワーク無線化事業、町民へのDX普及啓発のための講座を開催する町民デジタル化支援事業などのデジタル化推進事業を実施するほか、温室効果ガス抑制に向けた取り組みとして、街路灯改修事業やまなすスポーツセンター照明設備改修事業など、各種照明機器のLED化を実施いたします。

## 3. 『この先も住み続けたいと思えるまちづくりに向けた「挑戦」と「前進」』

道路や公園、町営住宅、公共施設などの公共インフラは、町民一人ひとりが快適な生活を送る上で重要な役割を果たしており、日々の生活に身近な公共インフラを計画的に更新することで、快適で住み良い環境づくりを進めてまいります。

併せて、町民の皆さまが安心して日々の生活を送ることができるよう、河川・排水路の適切な管理や景観の保全に取り組んでまいります。

快適な生活環境に向けた公共インフラ整備の取り組みとして、公園施設長寿命化計画に基づき公園遊具の更新に取り組む都市公園安全・安心対策事業のほか、生活道路の整備を推進する町道改修事業や町道補修事業、冬期の安全確保に向けた町道ロードヒーティング改修事業、国の修繕代行制度を活用した白老橋の補修工事を含む橋梁長寿命化事業、長年の課題であった緑ヶ丘団地・旭ヶ丘団地の建て替えに着手する町営住宅建替事業や各団地の町営住宅改修事業、安定的な地上波デジタル放送の受信環境を整備する難視聴対策施設送信機器改修事業、生活館や港湾施設、白老霊園など各種公共施設の改修を実施いたします。

日々の暮らしを守る取り組みとして、町管理河川への土砂流出抑制を図るバンノ沢川砂防事業や洪水被害軽減へ向けた萩野12間川災害対策事業、石山団地排水路改修事業などの河川改修・道路排水処理事業のほか、管理不全空き家の未然防止に向けた空家等解体支援事業や景観保全および土地の有効活用を図る町営住宅解体事業、遊休施設解体事業などを実施いたします。